



親子で一緒にシトラスリボン作り。
会話ははずみました。

シトラスリボン プロジェクトを 通して



とよ 豊田
た 田
いつ が おか
五ヶ丘小PTA



子どもたちは動画を見ながら、学校でもリボンを作ります。このプロジェクトの意義も確認しました。



子どもたちが作ったシトラスリボンです。皆さんの学校でもぜひ作ってみませんか。

「コロナ禍の中、子どもたちのためにPTAとして何かできないか？」
昨年度、校長先生より愛媛県での「シトラスリボンプロジェクト」を紹介していただきました。そこで、PTAと学校とで、プロジェクトに取り組むことにしました。シトラスリボンは、「コロナ禍でも安心してただいま・おかえりが言える」「医療従事者に感謝し、感染者への差別・偏見をなくす」という意味です。
プロジェクトでは、各家庭にキットを配付し、家族でリボン作りを行いました。できたリボンは、子どものランドセルや保護者のかばんなどにつけていきます。また、リボンを地域関係者・医療従事者などにも配付し、大いに喜ばれました。
「活動中に子どもと会話がはずんだ」「家族でコロナについて話し合うよい機会となった」など、保護者からは好評の声があがりました。今後もこの活動を継続していきたい、「安心・安全な学校・家庭・地域」づくりを三者で連携をとりながら進めていきます。

学校
DATA

所在地●豊田市五ヶ丘4の2 児童数●157人 周辺環境●昭和62年開校。開校当時は児童数900人を超えるマンモス校だった。縦割りの活動や各種栽培活動、ホタル飼育など、地域と連携した体験活動を重視している。